



## ネット依存症についてのお話を聞いて

先日、4～6年生児童と保護者様を対象にした「ネット依存症についての集会」がありました。講師は人間環境大学の横光健吾先生でした。依存症の専門家の先生であったので、いろいろな話を大変興味深くお聞きしたのですが、中でも1000人のアンケート結果についてのお話が心に残っています。

6年生から大学生くらいまでの年齢のアンケート結果だったと思うのですが、「ゲームは毎日どれくらいしていますか？」という問いでした。その問いに答えてくれたお子さんは「一日90分くらいです」と答えました。次に先生は「90分ゲームをしている人は1000人のうち、上から数えて何番目だと思いますか」という質問をされました。お子さんは「自分では400番くらいだと思います」と答えましたが、実際は180番とのことでした。自分よりもゲームをしている時間が少ない人が実に800人以上もいるという事実には驚いたのでないでしょうか。私も聞いていて大変驚きました。毎日1時間とか2時間とかやっているというお子さんが多くいましたので、もっと一人一人のゲームの時間は長いものかと思っていましたらアンケート結果はそうではなかったのです。

ゲームをする人の周りはゲームをする人ばかりが集まってくるのですよとも言われており、「みんなこれくらいの時間はしているから」「他の人はもっとしているよ」ということから依存症になっていく人も多いのかもしれないなあ、と、大変興味深くお話を伺いました。

インターネットは上手に使うと大変便利なものです。ただ、その世界だけに没頭してしまうと、現実世界でたくさんの素敵な世界があることに気付かず過ごしてしまうことも多くあります。しっかり運動する、一緒にかかるたやすごろくを楽しむ、親子で散歩をして咲いている花に立ち止まって見てみる、今日は空が青くてきれいだねと語り合ってみる、稲の穂が実ってきたら、その匂いに気付いたりどうやって食卓に届くのか調べたりしてみるなどなど……。自分の子育てを振り返っても、子どもはあっという間に大きくなります。あっという間に過ぎていく「子ども」でいられる時間をぜひ一緒に楽しんでみてください。

コントロールする力というものは、小学生段階ではまだまだ発達していないとも言われていました。だからこそ、周囲の大人や家庭がしっかりと子どもたちの行動を見守る必要があるのだなと感じました。

このように学校でも学習会を開き、インターネットやゲームとの上手な付き合い方について学ぶ機会を設けていますが、ご家庭でもぜひお子さんたちとしっかりと話し合ってください、現実の素敵な世界に目が向けられるようにしていきたいものですね。

南吉井小学校 校長 渡邊 真由美

# PTA総会

4月19日(土)にPTA総会が開催され、大勢の保護者が参加しました。本年度も、「できる人が、できることを」をテーマに、南吉井小学校の子供たちが健やかに過ごせる環境づくりや活動について、先生方と一緒に確認しあいました。一年間、どうぞよろしく願いいたします。



子どもたちは、中3、中1、小4、小2。  
南吉井スマイルプロジェクトを通じて、みんなで  
楽しい活動ができるようがんばります!!





# よしいの運動会

～最高到達点 昨日の自分を乗り越えろ～

5月31日（土）、待ちに待った運動会が開催されました。すべてのクラスが、自分と仲間の力を信じ、最後まで諦めず、戦い抜きました。

がろうは～

らいおんじん  
黄組：雷音神

優勝したら  
ダメですか？

がろうは  
青組：牙狼波

せきえんちょう  
赤組：赤炎鳥

スーパースター♪

3.4年生  
シャイニング☆ソール

5年生  
昼に駆ける2025

1.2年生  
玉入れ

がんばれ！  
がんばれ！！

6年生  
人借りいこうぜ！！

1.2年生  
おどる！ポンポコリン♪

3年生  
3ランRun!



4年生  
初めてのクラブ活動  
!!



5.6年生  
昼にひっぱれ2025



1年生  
よーいドン!



3.4年生  
みんなで協力ナイスキャッチ



2年生  
いろ・いろ・なあにいろ!



バトンを  
つないで!

5.6年生  
ブロック対抗リレー



5.6年生  
最高到達点



3.4年生  
学級対抗リレー

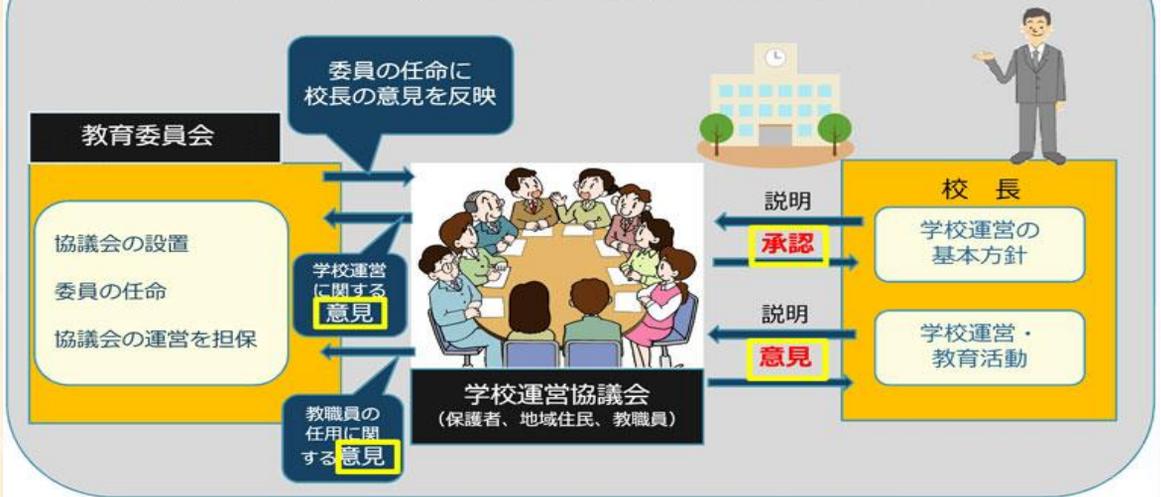


先生方、保護者の皆さん、準備や運営、お疲れさまでした。

# 南吉井小学校 コミュニティ・スクール

「コミュニティ・スクール」が始まり、今年度は、6月の協働活動に合わせ、今年度第2回と第3回の協議会を開催します。今年度は、よりよい教育活動のために、地域と連携し、地域の資源を活用し、子どもたちの成長を支援する取り組みを進めます。今年度は、よりよい教育活動のために、地域と連携し、地域の資源を活用し、子どもたちの成長を支援する取り組みを進めます。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）イメージ図



学校運営協議会の様子